古石ひでさと5期目に向かっての議会活動　ひでさと

# 古石　後援会だより

URL：http://古石.com/

第３２１７号
発行日　令和２年６月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２６－２２２６

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

衆河井議員と夫婦である参杏里議員が共に公選法違反の疑いで逮捕

# 前法相夫妻を逮捕

## 参院選2570万円買収容疑

## 首相側近 政権に打撃

昨年7月の参院選広島選挙区を巡り、地元県議らに票の取りまとめなどを依頼し現金を配ったとして、東京地検特捜部は18日、公選法違反（買収）の疑いで前法相の衆院議員河井克行容疑者(57)＝広島3区＝と妻の参院議員案里容疑者(46)を逮捕した。2人の買収容疑は総額約2570万円。渡した額が、最大で1人当たり100万円超だったことも関係者への取材で分かった。

（3面＝積極捜査、6面＝悪質性高く、35面＝札束手に「よろしく」）

河井案里容疑者

河井克行容疑者

広島地検が摘発した車上運動員への違法報酬事件は、東京地検が捜査に加わり法務行政トップ経験者による巨額の買収事件に発展した。克行前法相は首相補佐官を務めるなど安倍晋三首相に近く、案里議員の参院選出馬は官邸、自民党本部が主導しており、政権への打撃は必至。夫妻は自民党に離党届を提出、17日に受理された。任意聴取では買収行為を否定していた。

逮捕容疑は、案里議員を当選させるため、夫妻が共謀して昨年3月下旬～6月中旬ごろ、5人に計170万円を渡した疑い。また、克行前法相は昨年3月下旬～8月上旬ごろ、91人に対して116回にわたり計約2400万円を渡した疑い。

広島選挙区で自民党本部は2議席独占を狙い、県議だった案里議員を擁立、夫妻側に1億5千万円を提供した。特捜部は、1億5千万円を直接買収に使わず、提供によって余裕ができた別の手持ち資金を充てた可能性があるとみて調べている。参院選では案里議員が初当選する一方、競合候補で自民党現職だった溝手顕正氏は落選した。

連座制適用対象となっている案里議員の公設秘書は、車上運動員に違法報酬を支払ったとして有罪判決を言い渡されており、案里議員は失職する可能性が高まっている。

## 道民の移動制限

### 知事決定 石狩管内は

鈴木直道知事は19日から、新型コロナウイルス感

（5面＝自安満たさず）

## 窮余の「安倍カラー」

### 首相会見 不支持率拡大に焦り

安倍晋三首相は18日の記者会見で、来年9月までの自民党総裁任期中の憲法改正や、敵基地攻撃能力の保有を含む安全保障戦略見直しに強い意欲を示した。新型コロナウイルス拡大防止に協力を求める低姿勢は影を潜め、保守色の強い「安倍カラー」を前面に打ち出し、野党を挑発。内閣支持率が低迷する中、窮余の策として支持基盤である保守層に訴えかける狙いが透けるが、コロナ禍に苦しむ国民の心に響くかは不透明だ。

（1面参照）

「全く進まなかった」。首相は17日閉会した通常国会での改憲議論に不満をあらわにし、こう続けた。「目の前にある課題を先送りせずに解決する。これは私たち政治家の責任だ」

首相は通常国会を振り返って「まさにコロナ対応の150日間だった。わが国のクラスター（感染者集団）対策に注目が集まっている」と成果をアピールした後、唐突に改憲に言及。総裁任期中の改憲が困難になる中、衆院憲法審査会での議論が1回だったことについて「反対なら反対という議論をすればいい。なぜ議論すらしないか」と野党を挑発した。

地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の配備計画停止でつまずいた安保政策では、詳細な経過説明を避けてミサイル防衛強化に話をすり替えた上、大きく踏み込んだ。他国のミサイル拠点を発射前に攻撃する敵基地攻撃能力は、憲法に基づく専守防衛の考えから逸脱しかねず、政府は保有を否定してきた。

だが、首相は「平和は人から与えられるものではなく、われわれ自身の手で勝ち取るものだ」と保有検討を表明。結論を急ぐ考えだが、コロナ禍の中で国のあり方に関わる議論を性急に進めれば、批判を浴びる可能性は高い。

首相の姿勢には、報道各社の世論調査で内閣不支持率が支持率を大きく上回り、保守層の離反が指摘されていることが背景にある。政権のレガシー（政治的遺産）が見えない中、「原点」に活路を見いだそうとしているとも言える。

「ポスト安倍」候補を問われると「後継者は育てるものではなく、育ってくるものだ」と答え、衆院解散についても「ちゅうちょなく断行する」と思わせぶりに語り、求心力回復の思惑をにじませた首相。だが、数々の疑念にフタをしたまま「安倍カラー」政策を急いでも、国民の理解を得るのは難しい。

（石井孝秀）

通常国会閉会を受け記者会見する安倍晋三首相＝18日午後、首相官邸（藤井泰生撮影）

## 夫妻と官邸密接 案里陣営に巨額選挙資金 ↓ 買収

公選法違反（買収）容疑で18日に逮捕された衆院議員で前法相の河井克行容疑者(57)は、安倍晋三首相や菅義偉官房長官に近く、妻で参院議員の案里容疑者(46)は官邸主導で昨年の参院選に出馬した。前日に自民党を離党したものの、選挙時には党が案里議員側に1億5千万円もの資金を送っており、政権中枢との近さは疑いようがない。「政治とカネ」に甘い体質を改めて露呈し、政権への打撃は必至だ。

首相は18日の記者会見の冒頭、自らの発案で夫妻の逮捕を陳謝したが、自民の閣僚経験者は「お友達を内閣に入れるからこうなった。ダメージは大きい」と突き放す。

夫妻と官邸の関係は密接だ。克行前法相は首相補佐官や党総裁外交特別補佐を務め、昨年9月に法相として初入閣。菅氏を囲むグループでも活動していた。法相は「法の番人」と呼ばれる。首相は会見で「責任を痛感している」と述べたが、これまで同様のケースで「責任」を具体的な形で示したことはない。

逮捕につながった案里議員の参院選出馬について、克行前法相は同僚議員に「官邸から頼まれた」と打ち明けていた。党が送った1億5千万円は、同じ選挙区で落選した前職の10倍だ。

首相はこの資金が買収の原資になったとの疑惑について「二階俊博幹事長より『党本部で事後的に各支部の支出をチェックしており、言われている使途に使うことができないのは当然だ』と説明した」と否定したが、「金権選挙」の土壌を生み出した首相の姿勢が問われるのは間違いない。

公明党の斉藤鉄夫幹事長は記者団に「首相の任命責任もあり（政権に）大いに打撃がある」と表明。自民の石破茂元幹事長も「事実なら票を金で買うという民主主義の否定に等しい行為。国民にとって最も良い人選であったか検証されなければならない」と述べた。

立憲民主党の枝野幸男代表は「任命した首相の見識が問われる。退陣表明したらいい」と指摘。野党5党派は18日、国対委員長会談を開き、首相出席の予算委員会の閉会中審査開催を求める方針で一致した。

ただ、自民国対幹部は「既に法相を辞任しており、任命責任を問う期限は切れている」と拒否する構え。内閣支持率が低迷し、早期の衆院解散も取り沙汰される中、またしても露呈した長期政権の「ひずみ」に、自民ベテラン議員は「こんな状況で選挙はできない」と本音を漏らした。

（竹中達哉）

### 第2次安倍政権発足以降の自民党内の「政治とカネ」を巡る主な問題　※肩書は当時

| 時期 | 議員名と役職 | 内容 | 対応 |
|---|---|---|---|
| 2014年2月 | 徳田毅 衆院議員 | 徳洲会グループによる選挙違反事件で親族が逮捕。連座制の適用対象に | 議員辞職 |
| 10月 | 小渕優子 経済産業相 | 関連政治団体が開いた観劇会の支出が収入を超え、不明朗な政治資金支出が問題化 | 辞任 |
| 10月 | 松島みどり 法相 | 選挙区内でうちわを配布 | 辞任 |
| 15年2月 | 西川公也 農水相 | 代表を務める党支部が補助金交付が決定した企業2社から寄付を受ける | 辞任 |
| 11月 | 高木毅 復興相 | 代表を務める党支部と資金管理団体が選挙区内の葬儀に香典を支出 | 辞任せず |
| 11月 | 土屋正忠 総務副大臣 | 代表を務める党支部と選挙区内の葬儀に供花代を支出 | 辞任せず |
| 11月 | 松本文明 内閣府副大臣 | 代表を務める党支部と選挙区内の葬儀に供花代を支出 | 辞任せず |
| 16年1月 | 甘利明 経済再生担当相 | トラブル解決の謝礼として建設会社から現金100万円を授受 | 辞任 |
| 18年1月 | 茂木敏光 経済再生担当相 | 秘書が選挙区内の有権者に線香を配布 | 辞任せず |
| 10月 | 工藤彰三 国土交通政務官 | 代表を務める2政治団体が集会で集めた会費を政治資金収支報告書に未記載 | 辞任せず |
| 19年8月 | 上野宏史 厚生労働政務官 | 外国人労働者の在留資格を巡る口利きの見返りに人材派遣会社に金銭を要求した疑惑 | 辞任 |
| 10月 | 菅原一秀 経産相 | 選挙区内の有権者に香典や果物を配布 | 辞任 |
| 12月 | 秋元司 衆院議員 | 中国の統合型リゾート（IR）関連企業から賄賂を受け取った収賄容疑で逮捕、その後起訴 | 離党 |
| 20年6月 | 河井克行 前法相<br>河井案里 参院議員 | 19年の参院選を巡り、票の取りまとめなどを依頼する趣旨で地元県議らに現金を配ったとして、公選法違反（買収）の疑いで逮捕 | 離党 |